

学年	教科等	単元名	使用ソフト	備 考
5年	社会科	国土についての基礎基本として	社会科クイズ DOKODA	フリーソフト

1 学習のねらい

- 国土の学習の基礎基本となる山・河川・湖の位置や名称、及び県名や県庁所在地、伝統的な産業等を覚える。
- 自分が調べた地理的な内容をクイズ化して友達と交流し、学習を深める。

2 コンピュータ活用のねらい

- 地名を覚えると言った反復学習が地図を使って楽しく繰り返すことができる。
- 児童の実態でクイズの難度や問題を解く速さを調整したり、学習記録や賞状等が即時に印刷され、楽しく学習できる。
- 自分が手軽にクイズづくりにチャレンジでき、友達との交流ができる。

3 学習展開 (2～3時間)

学 習 活 動 と 内 容	指 導 上 の 留 意 点
1 学習のめあてをつかむ。 めあて 日本の伝統工業や特産物にはどんなものがあるか調べたことをクイズにしよう。 2. クイズソフトを使って、調べたことを都道府県別にまとめよう。 3. クイズ形式に入力しクイズをつくろう。 4. できたクイズで試してみよう。 5. 友達に解いてもらおう。	○前時までに伝統工業の名称や盛んな都道府県を調べておく。 ○調べたことを都道府県別にまとめる。全ての都道府県を調べなくても良い。クイズの問題数は限定されない。ここでは製品名で盛んな都道府県名を当てるクイズをつくる。 輪島塗→石川県 博多人形→福岡県 ○ヒントになる製品は複数でも良い。 博多人形・からしめんたい→福岡県 自分でまず解いて、難しすぎる場合は問題やヒントで調節する。 はじめは難度を簡単にできる。 全問正解は賞状印刷画面が出るので名前を記入し印刷を行える。

4 実践の成果と課題

(成果)

- 反復練習が、難度を変更したり賞状に挑戦できるなどの機能で楽しくできた。
- 都道府県別のいろいろなクイズをつくることで、日本地理に対する意欲がでた。

(課題)

- シンプルで使いやすいが、世界地図に対応したものであればもっと良い。